

分任支出負担行為担当官
航空自衛隊航空中央業務隊司令
小石 弘文 印

公 告

下記により入札を実施するので「入札及び契約心得」を熟知の上、参加されたい。

- 1 入札方式 一般競争契約
- 2 入札日時 令和2年11月16日（月）11時00分
- 3 入札場所 航空中央業務隊会議室（E 1 棟 4 階）
- 4 参加資格
 - (1) 予算決算及び会計令第 7 0 条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
 - (2) 予算決算及び会計令第 7 1 条の規定に該当しない者であること。
 - (3) 令和01・02・03（平成31・32・33）年度の資格審査結果通知書（全省庁統一資格）において「役務の提供」の「A」、「B」、「C」及び「D」等級いずれかに格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有すること。
 - (4) 防衛装備庁長官から又は航空幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
 - (5) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
 - (6) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛装備庁長官が認めた場合には、この限りではない。
 - (7) 警察当局から、暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する事業者又はこれに準ずるものとして、国発注業務等から排除対象者として指定されている者でないこと。
 - (9) 防衛省として原価計算システムの適正性を確認できない状態にあるものでないこと。
- 5 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 1 0 . 0 パーセントに相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 1 1 0 分の 1 0 0 に相当する金額を入札書に記載すること。
- 6 保証金
 - (1) 入札保証金：予算決算及び会計令第 7 7 条第 2 号により免除
 - (2) 契約保証金：予算決算及び会計令第 1 0 0 条の 3 第 3 号により免除
- 7 入札の無効 4 の参加資格のない者の行った入札又は入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- 8 契約書作成の必要の有無 有
- 9 適用する契約条項 委託教育契約条項
資料の信頼性確保及び制度調査の実施に関する特約条項
談合等の不正行為に関する特約条項
暴力団排除に関する特約条項

1 0 入札に付する事項

調達要求番号	件名（品名）	規格	数量	役務実施場所（納地）	履行期間（納期）	摘要
運用役－9	運航管理者資格の受験訓練委託	仕様書のとおり	1 式	受注者関連施設	契約締結日～令和3年3月31日	

- (1) 説明会 無
- (2) 見本提出 無
- (3) 内訳明細書提出 無
- (4) 同等品申請書提出 無

1 1 その他

- (1) 端数処理 入札書に記載された金額の 1 0 0 分の 1 1 0 に相当する金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとし、当該端数金額を切り捨てたあとに得られる金額をもって、申込みがあったものとする。
- (2) 提出書類 入札参加希望者は、資格審査結果通知書の写し及び使用印鑑届を事前に提出すること。また、代理人が入札を実施する場合には、委任状及び代理人使用印鑑届を持参すること。
- (3) その他
 - ア 電報・電話等による入札は認めないものとする。なお、郵送による入札を希望する場合は、事前に(3)ウに示す担当職員に通知すること。送付する入札書は、入札日前日までに分任支出負担行為担当官（契約 2 班長気付）必着で送付すること。また、郵送による入札の際の再入札は、辞退したものとして取り扱う。
 - イ 入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは、入札書に記載された金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額の 1 0 0 分の 5 を徴収する。
 - ウ この公告記載事項の詳細及び仕様書の貸出し又は閲覧については、会計科契約担当職員（契約 2 班 古島 03-3268-3111 内線67105）に照会すること。

調達要領指定書	発簡番号	
	調達要求番号	運用役-9
	調達要求年月日	令和2年9月16日
	作成部課	航空幕僚監部 運用支援課
	作成年月日	令和2年9月16日
品名	運航管理者資格の受験訓練委託	
仕様書番号	空幕LPS-運00014-4	

指定事項：

2.2 委託期間・人員・時間

表1のとおりとする。

表1－委託期間・人員・時間

区分	委託期間	人員	時間
模擬試験事前準備 (器材等使用要領説明)	令和2年11月30日 ～ 令和2年12月25日	1名	2時間 (試験日前日)
模擬試験の実施			3.5時間
模擬試験に必要な受験場所の提供 (事前準備を含む。)	令和3年1月4日 ～ 令和3年3月31日	/	2日
実地試験に必要な受験場所の提供 (事前準備を含む。)			2日

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名 又は 件名	運航管理者資格の 受験訓練委託 -----	空幕LPS-運00014-4	
		大臣承認	年 月 日
		作成	平成25年10月1日
		改正	平成30年10月18日
			令和2年9月16日
作成部隊等名	航空幕僚監部 運用支援課		

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、特別航空輸送隊運航管理者要員に対する運航管理者資格取得のために実施する模擬試験の実施、模擬試験と実地試験に必要な受験場所及び器材等の提供に関する部外委託について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、C&LPS-Y00007の1.2によるほか、次による。

1.2.1 講師

模擬試験を実施する契約の相手方の技術者。

1.2.2 運航管理者

航空機の安全な運航を確保するため、機長に適切な情報を提供する専門的知識を有する者であり、国土交通大臣の行う運航管理者技能検定に合格した者。

1.2.3 実地試験

国土交通大臣の行う運航管理者技能検定。

1.2.4 ATS (Air Traffic Services)

航空交通業務をいい、航空交通管制業務、飛行情報業務及び警急業務の総称。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の仕様書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

C&LPS-Y00007 調達品等一般共通仕様書

品 名	運航管理者資格の受験訓練委託
-----	----------------

2 役務に関する要求

2.1 一般

この部外委託は、特別航空輸送隊運航管理者要員に対し、運航管理者資格を取得させるため、講師による模擬試験を受験させ、実地試験に必要な知識及び技能の向上を図らせるとともに、実地試験に万全を期すことを目的とする。

2.2 委託期間・人員・時間

委託する期間（事前準備を含む。）、人員及び時間は、調達要領指定書による。

なお、契約の相手方は、模擬試験実施日について、航空幕僚監部運用支援・情報部運用支援課長（以下、“運用支援課長”という。）と調整する。

また、官が通知する実地試験日に受験場所等を提供する。

2.3 受験場所

模擬試験及び実地試験の受験場所は、同一の場所とし、運航管理者資格の実地試験を実施したことがある東京都内の場所の中から、契約の相手方が準備する。

2.4 模擬試験内容

模擬試験内容は、実地試験を忠実に模擬するものとし、実施項目は表1による。

表1－模擬試験実施項目

項目	実施項目
模擬試験	1 気象ブリーフィング
	2 運航関連ブリーフィング
	－ 航空機の状況
	－ 乗客及び貨物に関する情報
	－ 航路上、飛行場の施設及びA T Sの状況
	－ 各地の適用法規及び最新の航空情報
	－ 飛行に影響を及ぼす状況
3 運航全般に対する口頭試問	
4 評価	

2.5 講師の資格

講師は、運航管理業務について経験を有し、運航管理者技能検定に精通した者とする。

2.6 器材等

契約の相手方は、模擬試験時及び実地試験時において、次の器材等を準備する。

- a) 飛行計画作成機能、気象情報及び航空情報収集機能を有する運航管理機能が使用できるパソコン
- b) 2.6. a)から出力可能なプリンター（カラーによる出力ができるもの。）
- c) コピー機（カラーによる出力ができるもの。）
- d) W i - F i 通信回線
- e) ホワイトボード、ホワイトボードマーカ、マグネット
- f) 紙（普通紙、A4判）

品 名	運航管理者資格の受験訓練委託
-----	----------------

3 監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領により実施する。

4 その他の指示

4.1 提出資料

4.1.1 実施計画書

契約の相手方は、契約締結後速やかに次に示す事項を含む実施計画書を1部作成（様式任意）し、運用支援課長の確認を受けた後、契約担当官等に提出する。

- a) 模擬試験日時
- b) 模擬試験場所
- c) 講師の所属及び氏名
- d) 実施項目
- e) 時間配分
- f) 器材等
 - 1) 各器材等の名称及び型番（文具類を除く。）
 - 2) 運航管理機能の名称、使用要領及び各機能（飛行計画作成、気象情報及び航空情報収集）選択画面の複写画像。

ただし、官が同一の運航管理機能を使用している場合は、名称のみとする。

g) 実地試験で提供する場所

4.1.2 実施報告書

契約の相手方は、実地試験終了後速やかに次に示す事項を含む実施報告書を1部作成（様式任意）し、監督官等の確認を得た後、契約担当官等を経由し、運用支援課長に提出する。

- a) 模擬試験日時
- b) 模擬試験場所
- c) 講師の所属及び氏名
- d) 実施項目
- e) 時間配分
- f) 器材等
- g) 実地試験の日時及び場所

4.2 その他必要な事項

- a) 契約の相手方は、委託人員の運航管理者技能検定の可否には責任を有しないものとするが、合格するよう努めるものとする。
- b) 契約の相手方は、実施計画書に従って模擬試験及び実地試験場所の提供を継続することに支障をきたす事由が発生した場合、契約の相手方は、契約担当官等とその取扱について協議する。